

東北大学教員（教授）公募

工学研究科ロボティクス専攻は教授職の教員 1 名を公募いたします。

応募者は採用された場合、当専攻内のロボットシステム講座に所属する予定です。現在、ロボットシステム講座では知能機械デザイン、ニューロロボティクス、先進ロボティクスといった分野で研究が行われておりますが、さらに、ロボット工学分野における最先端領域を切り開き発展させることに強い熱意を持ち、当該分野に深い経験と実績を有する方を広く求めています。

機械系の4専攻(機械機能創成、ファインメカニクス、ロボティクス、航空宇宙工学)は、機能システム学、エネルギー学、材料メカニクス、ナノメカニクス、バイオメカニクス、ロボットシステム、ナノシステム、航空システム、宇宙システムの領域及びそれらの融合した新領域における研究に重点をおいた組織です。ロボティクス専攻では、機械系の4専攻の教員との連携のもと、教育を担うとともに先進的な研究プロジェクトを推進できる方を望んでおります。

採用された方には学部と大学院における教育、及び修士論文、博士論文に集約される研究の指導をお願いすることになります。博士号を有することが採用の前提条件になります。また、採用者は国立大学法人東北大学の教員としての処遇を受けます。国籍は特に問いません。

2024年6月30日を締切日としますが、選考は適任者が見つかるまで続きます。したがって締切日を過ぎても応募を受け付ける場合があります。当方の希望する着任時期は2025年4月1日です。

応募者は、次の資料を下記の宛先までお送り下さい。

- (1) 研究・教育歴を含む履歴書
- (2) 研究業績リスト〔査読付き雑誌論文（該当があれば責任著者に印をつける）、全文査読付き国際会議論文、その他の国際会議論文、参考論文（前記以外の論文）、招待講演、著書、解説記事、特許、受賞、研究費獲得状況（代表・分担の別）、学会および社会における活動状況、その他 特記事項〕
- (3) 教育と研究に関する抱負（2000字程度）
- (4) 主な論文5編のコピーと各論文の簡単な説明（各500字程度）
- (5) 本人の能力、人柄を評価できる5名の名前、住所、電話番号、E-mail アドレス

送付先および問い合わせ先：

東北大学大学院工学研究科 機械系主任専攻長 村田智

電子メールの件名を「ロボティクス専攻教授公募書類」とし、mech-recruit@grp.tohoku.ac.jp 宛に送付してください。（◎を@に置き換えて送信してください）

電話：022-795-6920

備考：

- 東北大学は多様性、公正性、包摂性（Diversity, Equity & Inclusion : DEI）を向上させる活動を推進しており、多様な人材の積極的な応募を歓迎します。
東北大学 DEI 推進宣言 WEB ページ <https://dei.tohoku.ac.jp/vision/about/>
- 雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律第 8 条に基づき女性教員の在籍率を改善するための措置として、公正な評価に基づき職務に必要なとされている能力が同等と認められる場合は、女性を優先的に採用します。
- 学生および教職員が学業・研究・職務の遂行において、多様な性を尊重する環境を実現することを目的として、その方針と具体的な対応の内容を示した「東北大学-みんなが主役-多様な性に関するガイドライン」を制定しています。
ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_minority/
- 東北大学には全学教職員が利用できる川内けやき保育園（定員 22 名）及び青葉山みどり保育園（定員 116 名）の他、大学病院所属の職員等が利用できる星の子保育園（定員 120 名）があり、全国の国立大学の事業所内保育施設として最大規模の保育環境が整っています。また、大学病院内に軽症病児・病後児保育室もあり、全学教職員が利用できます。
- その他、男性教職員の育児休業等促進策も含めた本学の両立支援、研究支援等の詳細及び共同参画の取組については、下記 URL をご覧ください。ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン推進センターWEB ページ
https://dei.tohoku.ac.jp/vision/consulting/for_family/
人事企画部 WEB ページ <https://c.bureau.tohoku.ac.jp/jinji-top/external/a-4-kosodate/>

以上